

2013年1月29日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行

『農と食の展示・商談会 2013』の開催について

～ 埼玉県と連携して“食材供給基地 埼玉”をPR～

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 上條 正仁）は、地域経済の活性化を目的とした農業関連ビジネスへの取組強化の一環として、2013年2月6日（水）に、さいたまスーパーアリーナ（さいたま新都心）において、『農と食の展示・商談会 2013』を開催いたします。

埼玉りそな銀行では、埼玉県と連携し、県内で農業や食品加工業を営む皆さまとスーパーマーケット、百貨店、外食チェーン、流通、ホテルなど県内外の食品担当バイヤーさまが一堂に会する『農と食の展示・商談会』を企画。2009年2月に初めて開催いたしました。今回は5回目となり、“食材供給基地 埼玉”を地域内外に発信する県内最大級の「食」のイベントとして定着してまいりました。

埼玉りそな銀行は、埼玉県が実施する地産地消の推進や農商工連携の支援にむけた取組みに協力するとともに、食料品製造出荷額が全国第3位（※2009年経済産業省「工業統計調査」）と全国有数の食材供給基地である埼玉県の地域経済の活性化を目的として、農業と食品産業の連携を促進する農業関連ビジネスに積極的に取り組んでまいります。

【開催概要】

- 名称：『農と食の展示・商談会 2013』
- 場所：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
- 日時：2013年2月6日（水） 10時00分～17時00分
- 主催：埼玉りそな銀行
- 共催：埼玉県
- 内容：農業生産者・食品製造業等によるブース展示112ブース（予定）
展示ブースとは別に招聘した食品担当バイヤーとの予約商談も実施
- 来場者：2,500名（予想）※前回実績2,632名

【同時開催イベント】

- 名称：『埼玉県農商工連携フェア』
- 主催：埼玉県
- 共催：埼玉りそな銀行、JAグループさいたま
- 内容：農産品・畜産品・加工食品、相談コーナーなど40ブース（予定）

以上